

給食に思いを込めて——

## ちょうりじょうゆうびん

### 5月の予定献立表

—おらほの食材—

米・小松菜・きゅうり・にら・アスパラガス・ミニトマト・わらび・納豆等

日	曜日	料理名
1	金	【こどもの日献立】ごはん・牛乳・チキン和風カツ・ほうれん草ともやしのおひたし・若竹汁・こどもの日デザートゼリー
7	木	中華麺・牛乳・ジャージャー麺・くきわかめと枝豆のサラダ・豆腐と春雨のスープ・お米のタルト
8	金	ごはん・牛乳・いかの甘辛揚げ・ポテトサラダ・きぬ厚揚げと大根のみそ汁
11	月	【地産地消ウィーク】ごはん・牛乳・親子煮・小松菜としめじのおひたし・大根と打ち豆のみそ汁・ミニトマト
12	火	ごはん・牛乳・さわらの西京焼き・おかひじきのおひたし・わらび汁・冷凍りん
13	水	食パン・牛乳・タンドリーチキン・キャベツのマリネ・米粉のつぶコーンスープ・ファイバージャムブルーベリー
14	木	ごはん・牛乳・ハヤシライス・豆腐と野菜のナゲット・白鷹産きゅうりまるかじり
15	金	ごはん・牛乳・春巻き・アスパラガスのごまあえ・にらたま汁
18	月	ごはん・牛乳・さばの味噌煮・ひじきの炒り煮・キャベツと肉団子のスープ・オレンジ
19	火	ごはん・牛乳・ソースがししみとんかつ・キャベツの塩昆布和え・じゃがいもとさやえんどうのみそ汁

新年度が始まり1カ月が経ちました。新緑の季節を迎え白鷹町産の農作物もぐんぐん育ち、給食に登場する回数や種類も増えてきます。

今月の地産地消ウィークは11日から15日です。恒例の白鷹産きゅうり丸かじりを通して地元の農産物や味噌屋さんについて知り、白鷹の季節を味わいます。

また、「五目豆」を教材に、箸の持ち方や姿勢について「つかみにくい食材は誰だ選手権」を取り入れ、給食の時間を学びの場としています。

日	曜日	料理名
20	水	コッペパン・牛乳・ラザーニャ・カミカミサラダ・パンプキンスープ・元氣ヨーグルト（中学校のみ）
21	木	【第1回つかみにくい食材は誰だ選手権】ごはん・牛乳・チーズインハンバーグ・五目豆・どさんこ汁
22	金	【第2回つかみにくい食材は誰だ選手権】ごはん・牛乳・塩肉じゃが・中華サラダ・なめこのみそ汁
25	月	ごはん・牛乳・メンチカツ・野菜おかか和え・けんちん汁・ミルクコーヒー
26	火	ごはん・牛乳・カツオカツ・いかとわかめの酢のもの・ほうれん草と豆腐のみそ汁
27	水	食パン・牛乳・バター香るツナサンド・じゃがいものチーズ煮・きのこたまごのスープ・ミニトマト
28	木	ごはん・牛乳・コーンコロッケ・五色納豆・みそワタンスープ
29	金	ごはん・牛乳・ぶたにくとキャベツの塩こうじ炒め・ぎょうざ・こうや豆腐と小松菜のみそ汁

※材料の都合により、献立を変更する場合があります。

## 町報川柳 — 守 —

守り神確認したか右左	けんかして泣いている子を守りたい	獣対策せずに守れぬ野菜達	守ったり守られながら時は流れる	吾代で買求め畑守り抜き	肥後守持った番長喧嘩せず	笑い声守って繋げ後世に	お守りに込めた想いが実る春	見知らぬ人挨拶されても距離保ち	お守りに願いを託す息を吹く	ホントかな？井守の黒焼ほれぐすり	居留守電力ガかけて住むフシギな世	長生きは医師の言う事良く守る	侵攻へ守る攻めるも対話から	有言を守り続けて円満に	携帯は家族を守る命づな	九条を守れば二ホンズーツと戦後	守る人守られる人いて平和あり	守屋浩僕は泣いちっちなつかしむ	野良猫も身を守る術覚えてる	妣 <small>はは</small> の背の温もり恋し子守唄
畔藤安達次男	十王松田久一	十王守谷勝助	佐野原竹田正子	荒砥乙木口とよ	鮎貝植木英夫	浅立梅津美千子	浦安市鷹山悠介	高玉高橋朝子	箕和田土屋平敏	十王五十峯和恵	十王五十峯隆	山口石川與次衛門	横浜市小形聰明	十王松野いせ子	高岡安部健一	菖蒲小関弘	浅立高橋恭平	横浜市大滝正信	高玉橋本つね子	坂戸市安達功

次回「秘」五月二十五日まで／「情」六月二十五日まで（※作品には、ふりがなを振ってください）  
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛

この町の魅力を詰め込んだ展示会を開催します

**白** 鷹で迎える三度目の春。山並みに残る雪の表情とともに、梅やコブシ、桜が次々と景色を彩っていく。この鮮やかな共演は、白鷹だからこそ味わえる贅沢の一つだと思えます。地域の方に山菜の調理法や植物の名を教わる日々の交流からも、この土地ならではの豊かさを楽しんでいます。

私はこの自然を資源として形にしたいと考え、昨年度から町内の植物を蒸留し、精油や蒸留水を採取する研究を続けています。先日、町の花であるコブシの成分を分析に出したところ、興味深い結果が得られました。愛宕山の自生種からはやる気を支える成分が、街中にあるものからは深い呼吸を促し体の強ばりをほ



ぐす成分が多く検出されたのです。ただ美しいだけでなく、人を労わる力をも宿す植物の奥深さに、さらに興味が湧きました。

同じコブシでも株ごとに個性があるように、この町で暮らす皆さまにも素晴らしい才能が息づいています。そんな想いから、この度、展示会を企画しました。

6月26日(金)から30日(火)まで、町づくり複合施設にて「掌(てのひら)に灯る、日日のいろ展」を開催します。一株ごとに違う植物の香りのように、会場にはそれぞれが詰まった一点物の作品が並びます。皆さまが慈しみ育んできた唯一無二の輝きを、ぜひ会場でご覧ください。



あゆみしる  
白鷹町歴史民俗資料館  
物 語 つむぐ みんなで

白鷹町大字十王  
2558 番地 1  
☎ 88-7160  
開館日：金・土・日  
時 間：9時～17時

あゆみしるの **むかしのあそび** 開催中!

**木地玩具** 職人が作った昔ながらの木のおもちゃ  
木のぬくもりとモダンなデザインがすき しかも動く

**2 (はえん) 道場** 先月の町報で「メンコ」と表記しましたが、白鷹には独自の呼び名があったのです... どれが「はえん」  
最強の(はえん)と作って決戦!

**1 フラバンキホルダー・シール** つくれるものはこちら!  
🍴🍷が春に食べるもの  
📄文化財に登録する生きもの  
糸糸が苦手でもつくれますぞ

かわいい!! キーホルダー!!

5月末まで開催中(金土日OPEN)大人200円 / 中学生以下無料 気軽にどうぞ